



子ども足らなくなるだろうからと追加注文がなされていく、と報じていました。

ところが、その後のニューズでどうもこれは先は暖冬になる可能性があるというところ、その追加注文も躊躇されているというような状態です。

それから、日本の或る経済学者が、現在の景気の周期は三月月だと言っていました、そうだとしますと、今年の八月か九月をピークとしてダウンしていくことになると思います。

ですから、私もでは、この冬が非常に寒ければよいのですが、それも大いに疑問ですので、今年も余り期待できないのではないかと考えています。

ただ救われることは、輸出が上向きになってきており、アメリカや東南アジアに相対出始めたので、今年の見通しとしては、昨年並みの十四%程度の伸びになるのではないかと考えています。

ところで、設備投資をどうするかという問題です。

実は、昨年来、二億八千万円の設備投資をやり始めて、その三分の一をこれからやるわけですが、アメリカの景気の悪化や、景気の悪化等のももあって、これをやるべきか中止すべきか迷ったのですが、やることにしました。

と言いますのは、過去の実績からみて、設備投資をしたときは強くて、強気のときは必ず伸びていく、また、強気のときは必ず伸びなくはないのだという考えから、計画も努力もしますので、やはり強気な事業の発展

で、過去の経験からやることに決断されたようですが、Dさんのところは今まで設備投資を随分やってこれたと思うのですが、設備投資に対するあなたの考え方はどうですか。

D 設備投資の問題と技術的な問題とに分けて、私の考え方を申上げてみたいと思います。

先ず設備投資の問題ですが、設備投資は昇りきらないこと、途中で休みなさい、というのが私の経営哲学です。

階段だって、三十段をいっぺんに昇りきると息切れがします。そのため中途に踊り場があるので、設備投資も同じことで、途中で休まないと、資金面やその他のいろいろな面で問題が出てきて、息切れがします。

それから技術的な問題ですが、私は昨年、ありとあらゆる展覧会や見本市を、特に機械関係と測定機関係に重点をおいて見て廻りました。

機械関係については言いますと、あんなに狭く深く入ったところもわれわれ町工場では買えないし使えません、勿論、使いたすことはとてもできません。あとまた深く入る必要がないのではないかと気がします。NC機械にしてもマシンクセンターにしても、もう限界点にきているのではないかと思えます。

それから測定機ですが、こちらは広く深く入っているのですが、例え石定盤は、今や測定機に使用する定盤ではなく、石定盤を加えてそれをスライドさせ、定石

の測定するものが一つの機械となつて

ほんの一部に限られているので、このことを考えると、三次元の測定すらも、一つの限界にきているような気がします。

司会者 設備投資の件に限らず、は良いご意見ですね。

司会者 Eさん、今年の企業に計算の確立をやりたいと思っ

対する負担を、……。

とを自安に判断すると、そう大した間違いはない、と言っている人がおられますが、Dさんの段階に

も踊り場があるよ、というご意見

司会者 Eさん、今年の企業に計算の確立をやりたいと思っ

対する負担を、……。

とを自安に判断すると、そう大した間違いはない、と言っている人がおられますが、Dさんの段階に

も踊り場があるよ、というご意見

司会者 Eさん、今年の企業に計算の確立をやりたいと思っ

対する負担を、……。

### かます人間になるな

司会者 Eさん、今年の企業に計算の確立をやりたいと思っ

対する負担を、……。

とを自安に判断すると、そう大した間違いはない、と言っている人がおられますが、Dさんの段階に

も踊り場があるよ、というご意見

司会者 Eさん、今年の企業に計算の確立をやりたいと思っ

対する負担を、……。



E お得意先では、あと一年ぐ

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

らひの間に協力工場を半分減らした

それで給料を貰えばよいというう

うのお嬢さんお嬢さんしてきてい

ますので、徹夜してもお得意

さんの仕事を間に合わせる、あそ

へ任せれば技術的にも納期的にも

安心していられる、というような

バイタリティのある企業にして

きたいと思っっています。

それから、原価計算の確立とい

うことですが、私どものところ

は典型的な多量少量生産ですので

原価計算をしっかりとやり、どの

部分が儲かって、どの部分が駄目

なのか、自分の企業の特徴を知り

今後の経営に役立てていきたい

と思っっています。

司会者 従業員教育は繰返し繰

返し絶えずやることですね。

かます人間になるなど誰かがあ

ります。水櫃にかますと餌を入れ

その両者の間にガラスの障壁を入

れると、始めの間はかますは餌を

なんかと喚おつとるのですが、

何回もガラスに突き当たっている

うちに諦めてしまいます。そうなる

と中間のガラスの障壁を取り除

いても、もう餌を喰いに行こうと

しません。諦めてしまつたのです。

これはやはり、われわれ中小

業者がもっと声を大にして要望

し、危機感を訴えていかなけれ

いけないのではないかとと思っ

ています。

E 昨年の暮、大田連青

年の委員会で、或る委員の方が

分のところでは新卒者が採れない

て困っているのだが、Eさんの

これは毎年新卒者を採用されて

くるようなのでどうやっておら

るのか、という話から、大

田連青年部主催で、新卒者求人

企業説明会を企画で開いたらど

かという意見も出て、それには

前にお互いに相談込んだ話合

をしてからでないと、というこ

とになったのですが、こほど左

に、皆さんは新卒者を入れられ

てくついで、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

減ってきていて、しかも、それら

### 経営者はピッチャー

司会者 Eさんは年柄年中、仕

事仕事で突っ走っておられるよ

う感じが、いくつ若くても、し

まが、Bさんも私も、夜中の二

時に息切れるのではないかと

心配しているのですが、先程の

段にも踊り場があるよと言われ

たDさんは、ストレス解消法が

健康法とかはどうされているの

中小企業はわが国産業の礎

がよくなっているのですが、そ

の人は非常に立派な人で、他の

者の模範になつていて、よかつた

と喜んでいますが、後継者作

りも、断層のないよう絶えず

教育していかなければいけな

いと思っますね。

B Cさんのところのように、

企業に財力があつて資金も大

をしないといつてしまふね。  
いくら若そうに見えても、宿る年波には勝てませんで、今年健康を第一に考えて、非常に申訳ないのですが、華生活活動をセーブして、負担を少しでも軽くしていきたいと思つています。

司会者 Bさんは？

B 自身の性格的なものが多分にあるのですが、極端な言い方をすれば、或る時は他人から見れば無責任と思われぐらい仕事から遠ざかります。遠ざかりますと逆に仕事に対する意欲がもりもりと出てきて、そんなときにはいくら仕事をしても疲れませんね。

先程、Dさんが仰つたように、夜中に目が覚めたときは、不思議に悪いことしか頭に浮かんでまじせんね。記憶には良いものも入っている苦なのに、人間なんてあさましいものでね。

司会者 経営者は、野球で言えばピッチャーのようなもので、ピッチャーは打たれたとしか覚えていないんですよ、それがバツてしまいたいと思つています。

### 新春講演会

### 新春賀詞交歓会

蒲田工業協同組合  
蒲田工業協同組合木鶏会

#### 新春講演会

日時 昭和六十年一月九日

場所 蒲田工業会館

テーマ 「六十年の景気と企業経営」

講師 経済評論家・国際エコ

長谷川慶太郎氏

日時 昭和六十年一月九日

場所 蒲田工業会館

会費 八、〇〇〇円

A 五十歳を過ぎますと一寸ガタがきますね。やはり歯からきましたよ。  
それで、食事です、好きなものだけを食べていると、どつても片寄りますので、先ずバランスよく食べると、それが健康の基だと思つています。

先程Dさんが仰つたように、私も呑んだら飯を食えないことになっています。それと、夕食はなるべく軽く、その代り朝食をカツチり食べ、比率にすれば、朝3、昼しまつてはいないかと思つときもありません。

E 仰るとおりで、自分でもこのままだとボツクリ早く死んでしまつてはいないかと思つときもありません。

自分は今、経営のあらゆることについて勉強中だし、会社の中に入つて先頭に立つてやっていると四六時中脳味噌を使っている状態

### 経営者の質

司会者 経営者の質という問題「ノスタウン」に依拠していますと、会社を潰されてしましますよ。

B 西郷隆盛やチャールズが目的達成のために或る程度犠牲を払つたのと同様に、経営者も、企業を生かす目的のために或る程度の犠牲を払うのは止むを得ないの割り切るより仕方はないのではな

経営者の仕事だと思つています。それにしても、西郷隆盛にしてもチャールズにしても、芝居を打つのがうまいですよ。

司会者 芝居を打てない経営者は駄目ですね。

E 仰るとおりで、お得意さんが打てないと、経営者として失格の言つことをハイハイと聞いてゴ

経営者の偉大ならして、いやして人生を送ることができたから経営の勉強をさせても、また他社に修業に行かせても、素質のない者は駄目ですね。

司会者 その素質をどうやって見抜くのですか。

D それは、親父が自分で見抜

しまいに、それもさうだと思つたようになり、私もまだまだ元気なので、大いにやれと今は息子の尻に引つ張つて貰つて非常に勉強になったと思つたので、今度はずが持っているもの全てを彼等与えたいと思つたのですが、今と

果してやつていけるのかどうか心配があるのですが、時代がや

り変わつてきているので、

E 私は先輩たちの良いところはすべて吸収してやろうと思つているのですが、今の若い人には

D やはりEさんは素地がよ

E だけでも、自分は経営者

G パソコンのソフトが面白く



野郎と叱られたわけですよ。だから、私は先輩たちに、この先輩がいるといつことはありたいですよ。ですから、私蒲田工業協同組合を心の寄り処にしているのです。



主な話題

現在の好況と受注内容(ノストその他)  
トヨタ看板方式の浸透。  
経営者の給料。  
坪内経営。

十月十一日 趣味の展示会  
組合員企業従事者の写真・絵画  
・書の展示、於大田区産業会館。

十月十二日 趣味の展示会  
十月十三日 趣味の展示会  
十月十四日 趣味の展示会  
十月十五日 趣味の展示会  
十月十六日 青年部経営サロン  
(木鶏会)

テーマ「税務調査否認項目の傾向と対策」  
講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十月十八日 第三十六回中小企業団体全国大会に参加(於秋田県立体育館)  
参加者 千葉理事長、岡田常任

十月十八日 第三十六回中小企業団体全国大会に参加(於秋田県立体育館)  
参加者 千葉理事長、岡田常任



昭和五十九年度永年勤続従業員表彰式



正田会主任より九月末試算表について説明、全員諒解。

2、永年勤続従業員表彰について  
組合員より推せんのおつた者について審査、全員を表彰することに異議なく決定。

3、放談会・役員懇談会開催について  
左のとおり決定。

対象組合役員・木鶏会役員  
日時十一月二十二日(木)  
午後四時~五時三十分放談会、同日午後五時三十分より懇談会。  
場所 ときわ。

懇談会々費一〇、〇〇〇円  
4、新春講演会・新春習習交換会について  
左のとおり決定。  
日時 昭和六十年一月九日(水) 午後三時~五時講演会、同日五時より習習交換会。

講師 東京都技術アドバイザー 池内秀行氏  
十月二十九日 技術講習会「NC・MC機械の効果的利用法」(NC・MCの效果的活用条件)

講師 早稲田大学教授 尾関守氏  
十月三十日 技術講習会「NC・MC機械の効果的利用法」(F)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 早稲田大学教授 尾関守氏  
十月三十日 技術講習会「NC・MC機械の効果的利用法」(F)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)

講師 公認会計士・税理士 松沢修氏  
十一月二十二日 常任理事会  
1、年末運転資金評定の件  
2、商工中金より増資方要請の件  
3、職員年末手当の件  
十一月二十二日 放談会  
十一月二十二日 懇談会(組合役員と木鶏会との懇談会、於ときわ)  
十一月二十三日 永年勤続従業員表彰式  
被表彰者は左のとおり。  
五年以上勤続優良従業員(会社五十名順、略称)  
中村昭男・佐藤すが子(協和飯金株式会社)。  
久慈恭三・野口繁三・石井阿津(木鶏会)



「逆境に処して」 荒金 天倫氏



顧問 新 野 武 野 武 野 武

顧問 野 武 野 武 野 武

機械器具製造業

- 株式会社 旭川製作所
- 尼寺空圧工業株式会社
- 岩佐工機株式会社
- 合資会社 大津鉄工所
- 金勝産業株式会社
- 株式会社 弘機商会
- 坂口精密工業株式会社
- 昭和精密工業株式会社
- 太産工業株式会社
- 株式会社 竹中機械製作所
- 炭研精工株式会社
- ティ・ヴィ・バルブ株式会社
- 東 亜 株 式 会 社
- 株式会社 東京精密器具製作所
- 東和タイプライター株式会社

(五十音順)

- 株式会社 鳥海製作所
- 株式会社 中谷機械製作所
- 長坂精機株式会社
- 日本ギアエン無段変速機株式会社
- 有限会社 早崎製作所
- 深尾精機株式会社
- 株式会社 藤原製作所
- 合資会社 古川機械製作所
- 株式会社 文化精工
- 有限会社 連沼機械製作所
- 株式会社 山田精機製作所
- 電気機械器具製造業
- 出雲電機株式会社
- 株式会社 小林電機製作所
- 株式会社 東電舎
- 株式会社 中山電機工芸社
- 永森電機株式会社

- 株式会社 大谷造機所
- 株式会社 東京ドリル製作所
- 西野機械工業株式会社
- 株式会社 日伸製作所
- 株式会社 ユタカ製作所
- 金属製品製造業
- 江崎工業株式会社
- トヤマ機器工業株式会社
- 同和発条株式会社
- 株式会社 羽田発条製作所
- 株式会社 羽田パイプ製造所
- 鍛 造 業
- 株式会社 愛国鍛工所
- 恩田鉄工株式会社
- 有限会社 武藤鉄工所
- プレス・鋳金業
- 株式会社 赤井製作所
- 株式会社 明石金属製作所
- 株式会社 内田製作所

- 株式会社
- 株式会社
- 日本中空
- 株式会社
- 製 籬
- 株式会社
- 鍍 金
- エビナ電化
- 株式会社
- 鑄物製
- 有限会社
- 杉谷金属
- そ の
- 有限会社
- 河原テン
- 株式会社
- 有限会社
- 東京包装
- 株式会社
- 宮永化学